

しんめいばら

回 覧

第 215 号
2023.3.20

定期整備！

三月五日（日）自治会の「津波避難訓練」実施の日と重なりましたが、会員全員の参加により整備を行いました。今回は集会所横の花壇にマルチコシ花苗の植栽、トイレ横にある使用を休んでいた花壇の再構築、藤棚横の花壇周囲へのくい打ち、砂場に残った落ち葉収集などの作業を、避難訓練の移動の前に完了しました。三月に入って公園名物の「ハクモクレン」が青空の下で満開となり、コロナ禍も一旦収束したためか、会員の大きな笑い声の中で作業を進めることが出来ました。



和気あいあい！



春がもうそこまで！



花壇造りは楽しいね！

豆知識！

『スミシ』

街路樹の柵ますに植えられていたサツキなどが枯れて裸地らちになっているところ、三月はスミシの花が目立ちます。植物学者牧野富太郎によればスミシは日本に約百種あるということです。当地で見られるすみれは、単に「スミシ」と呼ばれるものです。ほかのすみれは、たとえば「アリアケスミシ」などとスミシの上にかが付きます。街なかで見るのはほとんどがこの「スミシ」です。街路樹の周りには、スミシがよく生えて紫色の花を咲かせています。それは、スミシが蟻にタネを運ばせるために巧みに仕掛けをしているからで、栽培には向きません。



スミシ（3月15日）

今日の公園！



公園名物ハクモクレン！



お知らせ！

- 四月の公園整備は二日（日）です。球根植え付け、清掃、施肥、灌水などの作業を行います。
- 四月の回収、ピン・缶は二十五日（火）、古紙は二十三日（日）です。自治会の回収活動にご協力下さい。
- 高松神明原公園愛護会は現在二十名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。自治会員に限らずどなたでも入会が出来ますので、ぜひご参加下さい。



連絡先・二三七五一八一 山本まで